

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月18日		記入者	内線	2562
部名	市民部	課名	交通・地域安全課	課長名	江成
事務事業名	防犯灯設置費補助事業				
予算上の事務事業名	防犯灯設置費補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				事業開始年度
施策名	第2施策 犯罪のないまちづくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
防犯灯設置費及び維持管理費補助金交付要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 助成(給付・補助・貸付) ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
地域の主体性を尊重し、市と自治会が共同して、防犯活動を推進する考えにより、自治会が行う防犯灯の設置工事に係る経費を補助し、夜間における犯罪を防止し、市民の通行安全を図ることを目的としている。				自治会	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
自治会が行う防犯灯の設置工事に係る経費に対して補助金を交付 ・対象防犯灯 1,447灯 ・補助金額 設置費 39,229千円(設置工事費の90%)					
6 関連・類似事業や他市の状況					
県内18市のうち、自治会等に設置費を補助している市は13市となっている。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	31,299	37,047	39,229	40,500	40,500
一般財源	31,299	37,047	39,229	40,500	40,500
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	4,195	4,005	4,035	4,035	4,035
事業コスト合計(a)	35,494	41,052	43,264	44,535	44,535
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	防犯灯設置費補助事業			対象名称(単位)	自治会数
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	31,299	37,047	39,299	40,500	40,500
対象数	168	178	191	191	191
単位あたり経費(円)	186,304	208,129	205,754	212,042	212,042
前年度比		1.12	0.99	1.03	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	設置灯数(灯)	指標式と指標の説明		設置灯数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	1,405.0	1,448.0	1,449.0		
目標	1,350.0	1,100.0	1,400.0	1,450.0	1,450.0
目標達成度	1.04	1.32	1.04		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	補助金交付灯数(灯)	指標式と指標の説明		補助金交付申請灯数に対する実補助金交付灯数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	1405.0	1448.0	1449.0		
目標	1405.0	1448.0	1449.0	1450.0	1450.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		夜間における犯罪の防止のためには、不可欠な事業であるが、防犯灯の効果的かつ適正な配置を促進して行く必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 既設の防犯灯をより必要性の高い位置への移設、近接して設置されている防犯灯の撤去等、防犯灯の適正配置の推進			14 課題として認識されたこと 移設費、修繕費(蛍光灯交換等軽易な修繕を除く)、撤去費の補助対象追加		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			